

# 大学 ジャーナル

FREE

vol.150 11月号

第27巻5号・通巻150号

発行所:くらむぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2  
TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374  
E-mail KYA01311@nifty.com

大学ジャーナル  
UNIVERSITY JOURNAL  
ONLINE

http://univ-journal.jp



## Highlight

- 03 **アントレプレナーシップの形** ②  
家業を受け継ぎ、進化させる  
大学の学びを活かし、  
リブランディングに挑戦  
志は自然と人が調和した  
美しい世界を伝え残す  
斗六屋4代目 近藤健史 さん
- 04 **社会課題の解決と探究** その2 グローバル編  
Sustainable First  
支援するのではなく、  
目線を合わせてともに歩む  
～タンザニアでの挑戦～  
株式会社Darajapan 代表取締役  
角田弥央 さん
- 05 **探究とグローバル** ② 私と高大接続 その2  
17歳で、すべての人が利用できるトイレの  
普及を目指すプロジェクト、Plungerを立ち上げ  
漫画でSDGsについて学べる  
トイレトペーパーを開発  
東京大学経済学部1年/Plunger 代表  
原田怜歩 さん
- 06 **大学独自の奨学金制度特集**
- 12 **探究とグローバル** ミツバチを追ったtransition  
Better late than never  
国際的な教育・研究環境で  
行動力を身につける  
沖縄科学技術大学院大学(OIST)・  
一貫制博士課程2年 長谷川のんの さん
- 13 **連載** 16歳からの大学論  
「論文」ってなんだっけ?  
京都大学准教授 宮野公樹 先生  
**新連載** 大学ランキングからは  
わからない大学の實力  
留学生からグローバル化を読みとる  
教育ジャーナリスト 小林哲夫 さん
- 14 **木村塾・東進衛星予備校**  
新傾向大学入試!  
あなたならどう攻略する!

公式LINEから  
最新情報を配信中



企画・広告のお問い合わせは



ユニバースケープ(株)

info@universcape.co.jp まで

## 探求応援号 第4弾 社会課題の課題解決+グローバルと探究

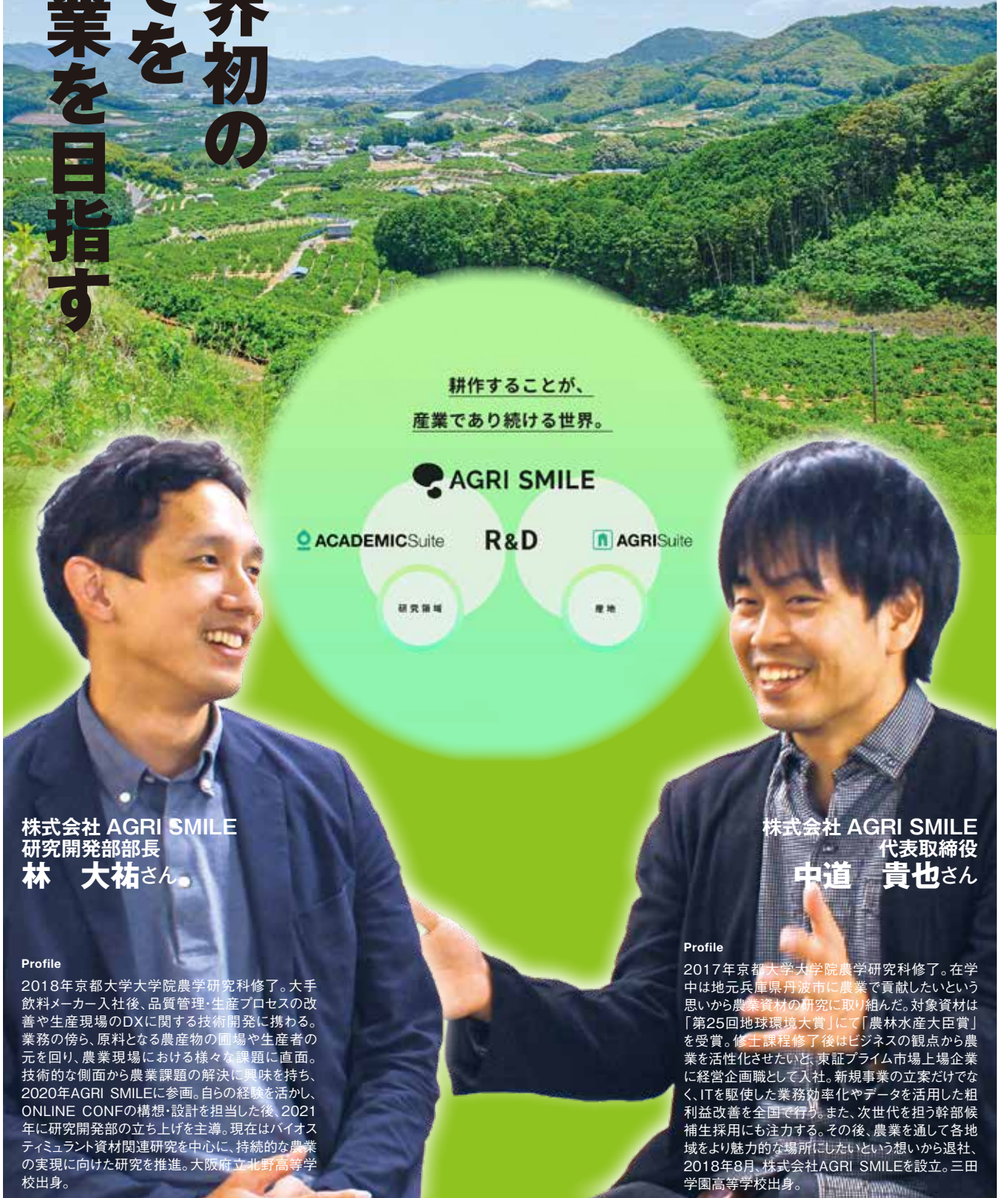
「耕作することが  
産業であり続ける世界」  
をビジョンに掲げ、農業界初の  
「研究」「栽培」「販売」全てを  
カバーするベンチャー企業を目指す

## 日本と世界を元気に

大学の学びを実務へ!

目指せ起業家(アントレプレナー)

Forbes Asiaが2022年5月に発表した『Forbes 30 Under 30 Asia 2022』のIndustry, Manufacturing & Energy部門に選出された若き起業家がいる。株式会社AGRI SMILE代表取締役の中道貴也さんだ。Forbes 30 Under 30 Asiaとは、毎年Forbes誌がアジア太平洋地域を対象とした各分野で活躍する30歳未満の人材を選出する企画であり、7回目にあたる今回は4,000人を超えるエントリーの中から10部門で各30人が選ばれている。農業への情熱がほとばしる中道さんに、同社で研究開発の総括を務める林大祐さんを迎え、株式会社AGRI SMILEのビジョンと創業に至った経緯、目指す未来を、そして日本の農業の課題と可能性について語っていただきました。併せて高校生や大学生、未来の起業家に向けたメッセージもいただきました。



株式会社 AGRI SMILE  
研究開発部部长  
林 大祐さん。

株式会社 AGRI SMILE  
代表取締役  
中道 貴也さん

### Profile

2018年京都大学大学院農学研究科修了。大手飲料メーカー入社後、品質管理・生産プロセスの改善や生産現場のDXに関する技術開発に携わる。業務の傍ら、原料となる農産物の圃場や生産者の元を回り、農業現場における様々な課題に直面。技術的な側面から農業課題の解決に興味を持ち、2020年AGRI SMILEに参画。自らの経験を活かし、ONLINE CONFの構想・設計を担当した後、2021年に研究開発部の立ち上げを主導。現在はバイオステミュラント資材関連研究を中心に、持続的な農業の実現に向けた研究を推進。大阪府立北野高等学校出身。

### Profile

2017年京都大学大学院農学研究科修了。在学中は地元兵庫県丹波市に農業で貢献したいという思いから農業資材の研究に取り組んだ。対象資材は「第25回地球環境大賞」にて「農林水産大臣賞」を受賞。修士課程修了後はビジネスの観点から農業を活性化させたいと、東証プライム市場上場企業に経営企画職として入社。新規事業の立案だけでなく、ITを駆使した業務効率化やデータを活用した粗利益改善を全国で行う。また、次世代を担う幹部候補生採用にも注力する。その後、農業を通して各地域をより魅力的な場所にしたいという思いから退社、2018年8月、株式会社AGRI SMILEを設立。三田学園高等学校出身。

## 探求応援号 第4弾 社会課題の課題解決+グローバルと探究

### 株式会社AGRI SMILEに かける想い

**中道**：私たちAGRI SMILEは、農業が栽培環境やニーズの変化に適応し、市場から評価される農産物を作り続けることを可能にする技術の開発、提供を行っています。これらの活動をとおして、農業に携わる人々が経済的にも精神的にも豊かな生活を送ること、また環境や地域と調和した栽培体系が確立されることを支援しています。

農業界を事業領域として選んだのは、農業が盛んな兵庫県丹波市で生まれ育ち、祖父母が兼業農家であったことが一番の理由。幼いころから祖父母の手伝いをしていて、高校、大学、そして大学院と進み、「農業現場の良き通訳者になりたい」という想いが強くなりました。これまで熟練農家の「感覚」を頼りに農作物の状態を把握して栽培や収穫を行うことがほとんどだった農業。耕作地や農作物の状態の変化を的確に捉え、再現性を高めていくには高い壁がありました。また昨今は、消費者行動と意識の変化や気候変動などの影響により市場のニーズも激しく変化します。AGRI SMILEが推し進める情報収集とデータの効果的な利用はこれら課題を解決する一助となり、産地とともに持続可能な農業を作り出すことができると信じています。

### 泥臭いやり方で駆け抜けた 創業当時

**中道**：想い描いていた事業構想を実現させるためには、既存の組織に入るのではなく自分で会社を作るしかないと感じ、当時勤めていた会社を辞め、2018年に株式会社AGRI SMILEを創業しました。ゼロからのスタートで、最初の頃は給料も取ったり取らなかったり。貯金が1万円を切ることもあり、交通費を削るために20キロ以上歩いたこともありました。事業に協力してくれる最初の農業協同組合(Japan Agricultural Cooperatives:JA)とご契約させていただくのに1年。日々、崖っぷちで戦っていました。

それでも困難を乗り越えてこられたの

は、大好きな農業に関わりながら自分のやりたいことに挑戦できる喜びを、常に噛みしめることができたからだと思えます。創業して間もなく、データサイエンスやソフトウェア開発に長けた仲間との出会いも後押しになりました。以後二人三脚で様々なコンテンツを生み出してきましたが、知恵を絞って生み出したものを使ってもらえる嬉しさは何ものにも代えがたい。現在では規模も拡大し、約50名のかけがえのない仲間とともに事業を推進しています。

### どんな事業？

**中道**：創業から5年目を迎えた現在は、産業としての農業を「研究」「栽培」「販売」の3つの側面から後押ししています。農業全体のバリューチェーンを体系的に把握・支援できるからこそ幅広い分野での事業展開が可能で、これが当社の強みになっていると思います。

### 「研究」 バイオスティミュラント (Biostimulant:BS)

**林**：農業現場の脱炭素化に向けた取り組みを加速し、気候変動によってもたらされる諸課題を解決する一助とすべく、バイオスティミュラント(Biostimulant:BS)の効果的な利用法の開発を行っています。BSとは、より良い生理状態を植物体にもたらす様々な物質や微生物、あるいはそれらの混在する資材の総称です。植物のストレスを緩和し、本来持っている能力を引き出して健全な状態を維持する資材や、収穫後や貯蔵の際に好影響を与える資材があります。弊社では独自のBSライブラリーを創成し、それらの効果を評価する指標の確立にも成功しており、特許出願を完了させています。BSに関する研究開発活動では、JAや京都大学、三井物産株式会社とも連携し、実用化に向けて取組を加速しています。

### ONLINE CONF

**林**：最先端の生命科学研究を支援し、研究



者の存在感を向上させることにも取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、大学や研究機関の学会がオンライン化する中、Forbesの選定理由にもなったONLINE CONFというプラットフォームを開設しました。バイオサイエンスや農業の研究者が研究成果について議論するためのものから始まりましたが、オンラインでの会議にはリアル感がない、タイムリーな交流ができないなどの声を受け、1000回以上改修しています。研究者と二人三脚で開発することで現場のニーズを吸い上げ、「対面で研究発表をしているような感覚」の持てる新しい形を提供することができています。その結果、サービス開始から2年足らずで30,000人以上の研究者にご利用いただきました。現在は、地理的、金銭的な制約を受けにくいというオンラインのメリットを最大限活かし、若手研究者の参加を促進して活躍の場を広げるとともに、大学生・高校生など、将来の研究者を発掘する仕組みづくりにも寄与できるのではないかと考えています。今後は産学官連携を加速させ、日本の学術、研究の発展に寄与できるような事業をさらに展開していきたいと思っています。

### 「栽培」 KOYOMIRU

**中道**：暗黙知である栽培技術について、科学的知見から解析し、脱炭素技術を現場に応用することを目指し、トレーサビリティ(=商品の生産から消費までの過程を追跡すること)の向上を目指しています。例えば、これもForbesの選定理由になったKOYOMIRU。独自に開発した生産現場のDX(=デジタルトランスフォーメーション)解決ツールの一つで、農作物の効率的な収量向上のために、農家が作物をどのように育てているかを追跡・モニタリングし、集めた情報を解析します。DXにはデータ収集、整理、解析と現場へのフィードバックが欠かせませんが、農業現場を理解し運用まで落としこんでいくのが最も重要で、かつ難しい。この点、農業技術や現場の課題に詳しい社員が多数在籍していて、JAさんや生産者さんのニーズに沿った支援ができるのが弊社の強み。既にいくつかのJAさんを通じて農業現場へ導入されていますが、デジタル化に慣れない農家さんにも簡単に利用してもらおうことができ、業務の効率化向上につながっていると評価されています。他にも、JAさんや生産者さんと連携

し、肥料価格の高騰と世界的な脱炭素の流れの中で、経済性と環境負荷の軽減を両立できる栽培体系を模索しています。

### 「販売」

**中道**：産地における選果/物流オペレーションの最適化によって収益の向上を図り、なおかつ産地の魅力や脱炭素の取組を多くの消費者に知ってもらう活動を行っています。例えば、出荷されたみかんやもも、トマトの状態を糖度、酸度などの観点から、AI技術を駆使して評価し、機械学習によって産地間で比較評価できるようにしました。得られたデータを、農学的に解析することで農作物の栽培にフィードバックさせたり、土壌の改善につなげることもできます。

### 日本の農業の課題と可能性

**中道**：これまでの事業の中で、見える化してこなかった大量のデータの有効活用による大きな可能性を感じています。例えば、AIなど工学的な技術から得られるデータは、農学の専門知識を持って解析すれば生産性の向上につながることが可能です。農業におけるデータの収集は時間を要し、気候変動など様々な影響を受けるという難しさもありますが、開花・成熟時期の予測や、病気対策、高効率で品質管理などができるようになれば、出荷の際に有効な戦略を組めるようになります。一方、JAの担当者さんや農家さんへの情報伝達にはまだまだ課題も多い。特に農業従事者は、主に後継者不足から高齢化が進んでいますから、最新技術から得られる情報をいかにシンプルに分かりやすく伝えるかが問われます。それにはJAさんと良好な協力関係を築き、農業現場の状況を深く理解し盛り上げていく必要があります。

### 将来への展望

**中道**：『Forbes 30 Under 30 Asia 2022』のIndustry, Manufacturing & Energy部門に選出されたことについては、これまでの様々な取組が評価されたものと大変喜んでいました。また、すでに紹介した二つのプロダクトにより、約2億1千万円(160万ドル)を調達できました。最近では多くのJAさんと提携し、新たな事業も展開しています。経済の活性化をとおして日本の農業の発展に貢献したいとの想いは、将来も変わらず持ち続けていると思いま

2022年、本誌では高等学校での探究学習の始まりに合わせて、探究のヒントを提供できればと、「学問と探究」と題して、大学・研究機関における最先端の研究を紹介してきました。反響は大きく、編集部一同、科学・技術の最新の研究成果を日本の将来を担う高校生に伝える重要性を再認識しました。一方、日本の現在おかれた立場からは、研究から得られた技術や知見を、若者が先頭にたつて社会実装、ビジネスとして展開することも不可欠とされています。そこで本年最終号となる第150号は、学問と探究を進展させ「社会課題の解決と探究」をテーマに、研究や学びの社会展開、そのために求められるベンチャースピリット、アントレプレナーシップについて紹介してみました。分野は、食と農業。去る10月16日は世界

食料デーでしたが、2022年は、気候変動に加えてコロナ禍やロシアのウクライナ侵攻などにより、食料安全保障が脅かされた年でもあります。中でも輸入大国日本は、物価上昇等により、その影響を特に受けやすく、食糧自給率は38%(2021年、カロリーベース)まで落ち込んでいて、政府も『みどりの食料システム戦略』を打ち出すなど、食と農業については大幅な転換を促す時期としています。今後、日本の農業は、人工知能(AI)や情報技術(IT)、革新的なバイオテクノロジー技術、ドローンなどを駆使する一方で、耕作地のローカルな事情も考慮して生産力向上と持続性を両立する必要もあります。食と農業を舞台に、日本で、海外で奔走する若きアントレプレナーを特集しました。

す。

近年、IT・医療分野においては多くのスタートアップ企業が創業され、中には急成長を果たした企業もあり、時価総額1000億円、1兆円を超えるところも出てきています。いずれも現在の産業や社会の課題を打破し、それぞれの発展に貢献することを期待されていますが、農業界にはまだ事例がありません。

JAや行政、自治体を中心に農業界に改革をもたらすスタートアップを支援する仕組みが整えられつつある今※、AGRI SMILEは、農業に関わる人々とともに課題解決に取り組み続け、結果的に農業の持続可能性、発展への貢献が期待される企業として、国内外で評価される存在になりたいと考えています。そのために重

要なのは代替可能性。農業界の多くの組織にとって、AGRI SMILEが替えの効かない存在になる。この想いは現在の50名の仲間にも伝え続けていて、今後、組織が成長する中でも大切にしていきたいと思っています。

※支援事業例  
農林水産省「農林水産業等研究分野における大学発ベンチャーの起業促進実証委託事業」  
生物系特定産業技術研究支援センター「スタートアップ総合支援プログラム」  
一般社団法人AgVenture Lab「JAアクセラレータープログラム」  
愛知県「あいち農業イノベーションプロジェクト」  
浜松市「浜松市ファンドサポート事業」等

## 高校生・大学生へのメッセージ

**中道**：一生懸命考えながら物事に真剣に打ち込むことは非常に重要です。がむしゃらに頑張るといふより、思考を凝らすことです。継続的に業務の改善を促す

には、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)サイクルを繰り返すという考え方があります。私は中学・高校時代は野球に情熱を注ぎ、大学院では研究に打ち込みましたが、PDCAを回すという考えは、スポーツにも勉学にも、また経営にも通じます。正しい努力を続け、常に改善を加えることで必ず成功への道が開けると思っています。

また、少しストレスを感じますが背伸びをしなければならないような環境に身を置くことも必要だと思います。人間だれしも周囲からの影響を受けます。熱量が大きく刺激を受けられる人が周りにたくさんいて、自分の力を100%以上発揮しないとついていけないような環境に身を置くことも、大きな成長につながると思

います。

**林**：昔から、「できるまでやる」を合言葉に、部活動や研究をはじめ、様々なことに挑戦してきました。多くのことはなかなか思い通りにはいきませんが、途中であきらめず、やり方を工夫して最後までやり抜くこと。信じる通りになるのが人生である、と考えるのもいいでしょう。

同時に他者との協調も必要です。人間ひとりでは何もできませんし、生きていけない。人それぞれ得意不得意、好き嫌いがあるのだと、お互いを尊重し合いながら協力的に取り組む。そうすれば相乗効果が生まれ、一人では到達ができないような地点に辿り着くことができると思っています。

## アントレプレナーシップの形 ② 家業を受け継ぎ、進化させる

# 大学の学びを活かし、リブランディングに挑戦

## 志は自然と人が調和した、美しい世界を伝え残す

去る10月6日(木)、1926年創業の京都の甘納豆専門店・有限会社斗六屋(所在地:京都市中京区、代表取締役 近藤健史)から、「自然の恵みに手を添える」をコンセプトにした、種と糖だけで作る「タイムレス」な菓子ブランド「SHUKA(しゅか)」がデビューしました。「砂糖漬け」と呼ばれる甘納豆作りで用いる古来の食品保存技術を活かしつつ、素材には従来の小豆や斗六豆の他、カカオやピスタチオなど、海外でも愛される種を採用。デビューに先駆け実施したクラウドファンディングでは開始4日で目標金額の150万円を達成するなど早くも注目を集めています。プロデュースした近藤健史さんにお話を聞きました。



斗六屋 4代目 近藤 健史さん

### Profile

1990年京都生まれ。2012-2014年、京都大学大学院で微生物を研究。2014-2016年、卒業後、関西の老舗菓子店(たねや・クラブハリエ)勤務。2016年、有限会社斗六屋に入社(家業)。2018年、イタリアで開催されたスローフードの世界大会“terra madre salone del gusto”に甘納豆を初出品。世界に甘納豆を通して日本文化を伝える活動も行う。2020年、代表取締役に就任。京都のクラフトチョコレートベンチャー「Dari K」とコラボし、世界的にも珍しいカカオ豆を使った進化系甘納豆“加加阿甘納豆”を発表。2021年、中川政七商店とリブランディングに着手。2022年、タイムレスなお菓子ブランド「SHUKA」を立ち上げる。趣味はイタリア語。

## SHUKA誕生への道のり

甘納豆は、まだお菓子が貴重な江戸時代、職人がお菓子を手軽なものにしたいと、当時原料として見向きもされなかったささげ豆に目をつけて開発した和菓子です。保存技術の一つである砂糖漬けで、豆を使う点で日本独自の食文化です。

大学院卒業後、家業を継ぐことを決意してから、私は甘納豆を残したい一心で、さまざまな活動をしてきました。その中で、甘納豆の抱える課題と価値、強みと弱みの両面に気づきました。課題は、お年寄りのお菓子、古くさい、甘すぎる、甘い納豆などのネガティブなイメージが付きまとうことです(ちなみに甘納豆という名前はいわゆる「納豆(糸引き)」に由来するのではないので、発酵食品でもありません)。

一方で豆と砂糖だけでとてもシンプルで、植物性で、アレルギーや宗教、菜食主義などさまざまな食の制限がある人も、安心して食べられるのが強みです。特に私が大切にしたいと思ったことは、素材の色や形を丸ごと残すといった、生き物、自然をリスペクトする姿勢です。

甘納豆を、そして日本の文化を世界に発信したいとの想いから、2018年にはイタリアのスローフード世界大会に出品しました。結果

は、予想していたことでもありましたが芳しくありませんでした。ここで考えさせられたのが、世界中で愛される菓子とは何か?ということでした。答えの一つは現地で見つけたチョコレートにありました。これをヒントに、2020年、カカオ豆の甘納豆を発表しました。しかし、多少は評価されたものの甘納豆のこれまでのイメージを変えるまでには至りませんでした。やはりプロダクトより上位の、ブランドを作る必要があるのではないかと。そう思った私は、いっそのこと世界に通じるブランドを創りたいと、ブランディングで有名な中川政七商店の中川政七会長に会いに行きました。お聞きしたのが「甘納豆は根源的に種と糖」という一言。ここから、それを端的に表現した種の菓子ブランド「SHUKA(種菓)」が生まれました。

## 伝統の継承と新たな挑戦

甘納豆を残したい。廃業が続く甘納豆業界の中で、私は、「SHUKA」に甘納豆の古くて新しい形を託したいと考えました。私たち後継者の仕事は、元々あったものを丁寧に受け継ぎつつ、時代に合わせて変えていくこと。残す部分と変える部分とを見極め、創意工夫を怠らないことが、家業の存続に大きく関わってい

ます。ここまでのところ、自社の強みである甘納豆作りの技術は継承しつつ、年齢や国籍を問わずより多くの人に食べていただけるように、コンセプトを大きく変えたことから将来の展望が開けてきました。

## 同世代の若者に憧れを

将来的には、まず季節商品の開発に取り組めます。例えば果物は、西洋では砂糖漬けにするのが一般的ですし、本来“種”を運ぶためのものなので、SHUKAらしいと思います。種とさまざまな飲み物とをペアリングして楽しんでもらえるようにもしたいです。来年からは、種を使った洋菓子にも挑戦し、2025年の大阪万博で世界中の方々をSHUKAでおもてなしすることを目指しています。

また、種に関わる新たな製品の開発や、海外を見据えたショップを展開し、世界中の人たちに甘納豆を食べてほしいと思っています。

少し抽象的な言い方をすると、甘納豆づくりを通じて、人と人、人と自然が調和した豊かな社会づくりに貢献したいのです。とても大それた望みですが、それを目指す中で、特に同年代の若い世代が伝統産業への「あこがれ」を持ってくれば、これほど嬉しいことはありません。

## 高校生・大学生へのメッセージ

これまで自分がしてきたことで、無駄なこととはなかったと思っています。元々家業を継ぐ気はなく、研究者になりたいと微生物の研究に没頭していました。では経営者になった今の心境はどうかというと、ただ対象が変わっただけという感覚でしかありません。家業を継いだ当初私は、実務経験の不足を、大学で学んだ科学実験の手法で補おうと考え、先代の仕事を細部にわたってデータ化し続けました。その甲斐もあり、短い期間で先代の技を再現できるようになりつつあります。将来のことが見えなくても、その時その時に興味のあることに一生懸命打ち込む。そうすれば、目指すものにすぐにはつながらなかったとしても、いずれはそれが生きてきます。

また、その時にしかできないことをやることも大事だと思います。私は大学院卒業後は、2年間老舗菓子店で働きました。家業を手伝った経験がなくすぐに働いても役に立たないだろうと思ったからです。同時に、家業を一度やり始めた以上、一生やり続けることになるのも思ったからです。ふりかえれば、あの時の2年間の経験は、今に大いに活かしていると感じています。

## SHUKAは、種と糖だけでできた、古くて新しい、素材の個性をまるごと味わえるお菓子



公式サイト、オンラインショップ: <https://shuka-kyoto.jp/>

きび糖や和三盆糖、有機コナツツシュガーなど、甘みだけでなく風味も大切に種ごとに合う糖を職人がセレクト。種はカカオ、ピスタチオ、カシューナッツ、斗六豆、瑞穂大納言小豆、丹波黒豆の6種類。砂糖漬けの技術で種と糖を一体化させる。特にカカオは、皮ごと焙煎せずに使うことでチョコレートとは違い、よりフレッシュでフルーティーな味わいになっている。原材料の種と糖も、近藤さん自ら産地まで赴く等、徹底的にこだわっている。独自製法により、形や色だけでなくアルデンテな種感のある噛みごたえまでも程よく残しているため、素材の個性をまるごと味わえる。保存料や着色料など一切使わずシンプルに仕上げていながら、常温でも数か月日持ちする。抹茶や煎茶だけでなく、コーヒーや洋酒にも合い、ヨーグルトやアイスクリームのトッピングにもなるので、「素材な味わいだからこそ叶う、自分だけのオリジナルな食べ方を愉しんでほしい」と近藤さん。



## “種の気持ちになれる”コンセプトショップ

ブランド立ち上げと同時にオープン。コンセプトである「自然の恵みに手を添える」を体感してもらうために、細部までとことんこだわったショップ。床・両壁・天井は全て土壁(水・土・稲藁を使用)で、店内には小さな天窓から自然光が差し込む。土に植えられた種が、空に向かって芽を出す時に見るであろう景色を再現して、“種の気持ち”を疑似体験してもらおうというもの。テラスには白花豆を植える予定で、「産地の北海道に行かなくても白花豆の育つところを見て生命力を感じてもらいたい。また、年とともに変化しやすい銅や、農業の象徴である鉄を積極的に建築に用いることによって、種とともに生きることを表してみた」と近藤さん。昔から使用していたテーブルなども設置され、京都らしい古風な雰囲気も醸し出している。

社会課題の解決と探究 **その2** グローバル編

# Sustainable First

## 支援するのではなく、目線を合わせてともに歩む

### ～タンザニアでの挑戦～

大リーグの大谷翔平さん、モデルのトラウデン直美さんらと並び、社会起業家としてForbes 30 UNDER 30 JAPAN 2021に選ばれた薬剤師がいる。タンザニアで起業したDarajapanの角田弥央さんだ。「30 UNDER 30 JAPAN」は、次世代を担う新たなリーダーを発掘し、ビジネス、サイエンス、スポーツ、アートなど多様なジャンルで才能ある30人に光を当て、Forbes JAPANとしてその活躍を後押しすることを目的とした企画。言わば、世界を変える30歳未満の日本人30人である。株式会社Darajapanにける想い、タンザニアでの事業展開の難しさや可能性、将来展望に加え、現地での私生活についてお聞きしました。高校生や大学生、未来の起業家に向けたメッセージもいただいています。

### 株式会社DarajapanとNPO法人Be & Co Japanでタンザニアの貧困格差を解消したい

様々なプロジェクトを展開していますが、主に衛生環境の改善、および雇用創出と人材育成に貢献する事業を進めています。

一つは、ごみを原料としたバイオマスブリケット(いわゆる豆炭)、食料残渣(=廃棄物)からのモノづくりで、生ごみを再利用して調理用燃料を製造・販売することに挑戦しています。タンザニアの農村部では、調理に薪や炭を使用します。その際に発生する煙が原因で健康被害を受ける人が多く、有害な煙を出さない新しい燃料を開発することで、衛生環境の改善と健康被害のリスク低減が期待されます。現在は水分量などを調整しており、製品開発の段階です。

タンザニアで生活し始めてから新たに開始した事業もいくつかあります。例えばインターネットカフェ。ストリートポーズと話をする中で、タンザニアにはその日暮らしの若者が多いことに気づきました。そこで、飲食店なら特別な資格



や経験がなくても勤まりそうだということから始めました。今ではエンジニアやウェブデザイナーといったIT人材を養成するなど、国際協力を推し進めています。

Darajapanに加え、最近NPO法人Be & Co Japanを立ち上げ、クラウドファンディングなども行っています。事業としては、医療アクセスの改善を目的に、医療者・妊婦さんに命の足である自転車を届けています。日本の大学で廃棄予定の自転車をタンザニアへ輸送し、現地の医療施設や妊産婦に届けるだけでなく、自転車を修理・整備する自転車修理工となるための職業訓練や、社会の一員として活動するためのワークショップなどを行うとともに、自転車が交通手段として利用できるような仕組み作りにも着手しています。

二つの組織で展開する事業のオーナーや従業員は全てタンザニア人です。私が行うのはお金の管理や全体の工程管理。事業化に際して最も大切にしていることは、ひたすら彼らの目線でヒアリングを繰り返すことです。支援するのではなく、目線を合わせてともに歩む、ともに改善する意識を持って展開していくことで、自分が抜けた後もその事業は回っていく



株式会社 Darajapan 代表取締役  
角田 弥央さん

## Profile

明治薬科大学薬学部卒業。人材系の企業に10ヶ月勤務後、2020年1月に退職し、エンドレス株式会社取締役に就任。株式会社Darajapanを立ち上げる。NPO法人Be&Co Japan代表理事、交水社株式会社取締役としても活躍。主な受賞歴は、30 UNDER 30 JAPAN 2021(世界を変える30歳未満の日本人30人)選出、Vision Hacker Awards 2021大賞他。東京都立両国高等学校出身。



と信じています。日本人としての視点も大切にしつつ、日系企業と協力しながら今後もサステナブルファーストで事業を進めていきます。

### なぜタンザニアなのか?

#### インドネシアで目覚めた

#### 海外への想いから

#### Darajapan創業に至るまで

漠然と海外で働きたいと思ったのは大学一年次。もともと海外には全く興味がありませんでしたが、父親の友人を訪ねてインドネシアに渡航したのがきっかけでした。

スラウェシ島というインドネシア中部にある島で現地の方々と交流する中で、様々なカルチャーショックを受けたことを今でも鮮明に覚えています。彼らは掘って建て小屋に住み、その日暮らしであるにもかかわらず、生活は充実しているように見え、本当に楽しそうに見えました。一方私とは、東京で何ん自由なく勉学に取り組む恵まれている環境にあるにも関わらず、なぜか幸福感はありませんでした。

世界をもっと見てみたい、海外で働きたいと、インドネシア訪問をきっかけに目覚めた私は、その後文部科学省が展開する『トビタテ留学ジャパン』奨学生に選ばれ、エジプトとイギリスへ薬学留学する機会を得ました。製薬会社でのインターンシップや大学での授業を通し、より現場に根差したところで働きたいという想いを募らせました。

タンザニアとの関わりは、ABEイニシアティブ\*を利用して来日した環境工学エンジニアであるタンザニア人に出会

い、社会課題について意見交換する中で、タンザニア国営貿易会社でのインターンシップの機会を得たことに始まります。衛生環境市場を調査する中でビジネスの重要性を実感し、タンザニアの現場でのビジネス展開を目標に据えるようになりました。新卒で日系企業に就職はしましたが、タンザニアでの活動の基盤を整えた後、株式会社Darajapanを立ち上げました。

ビジネスについては基本的には独学です。もちろんいくつかの会社の社長に直接教を乞うたり、タンザニアでビジネスコンテストを運営している人に話を聞いたりはしましたが。

\*African Business Education Initiative for Youth: 2013年第5回アフリカ開発会議(TICAD V)にて安倍元首相が発表したプログラム。アフリカの産業人材育成と日本企業のアフリカビジネスをサポートする「水先案内人」の育成を目的として、アフリカの若者を日本に招き、日本の大学での修士号取得と日本企業などでのインターンシップの機会を提供する。

### エネルギー問題や環境汚染、雇用不足などをビジネスの力で解決

タンザニアでの事業展開で最も悩ましいのは、現地のビジネス環境が整っていないこと。仕事のうち9割以上は大変なことの連続です。金銭が絡む不正も多く、トラブルが起きた際、誰を頼っていいのか分かりません。日本では、社会人に必要なスキルは教育機関である程度身につけられますし、働き始めてからも社内研修などがあります。タンザニア人のほとんどは仕事に重きを置かず、その姿勢もはっきりしていません。タスクを詳細に伝えて、相手が100%理解していることを確認してから仕事をしてもらわないと、何日経っても何も進んでいないことがあります。宗教観が強い国でもあるため、仕事を進める努力を神に委ねてしまう人もいます(笑)。異文化を理解し、相手にあわせて進めることが本当に重要であることを日々学んでいます。

課題が山積みのタンザニアですが、可能性は無限大だと思っています。何よりも人口増加は経済発展を予感させます。

### 高校生・大学生へのメッセージ

①**信念を貫く。**信念とは、正しいと信じる自分の考えを信じる気持ち・信仰心のことを指しますが、私は常日頃から自分の軸をしっかり持って、周りに流されずに生きていくことを大切にしています。自分を信じて、時にはストイックに、定めたゴールに向かって突っ走る。手段は問いません。少し遠回りしても構わない。自分が情熱を注げるものを見つけ、それをひたすら追いつける人はカッコいいですし、自分自身への責任も芽生えるから、幸福度も高くなると考えています。

②**問題の原因を自分の中に見つける。**実は私は、幼いころから行動力があつたわけではありません。何となく興味の向く方向は分かっている

ものの、情熱を注ぐことのできることは何かと、常に模索していて、ずっとモヤモヤしていました。転機は大学時代、インドネシア、エジプト、イギリスなどを訪れ、その時の経験(=見て、聞いて、感じて、考えて)を経てはじめて、深く自分と向き合い、進むべき方向を決められるようになりました。高校生、あるいは大学生になっても、将来の目的がよく分からない、決められないという人もいます。それはそれで仕方ないこと。大事なことは何事においても問題の原因を他人や周囲の環境のせいにはしないことです。何事も自分事として捉え、その解決に向けていかに考え抜き、行動できるか、そこに人間として

の価値があると思っています。

③**アフリカ諸国を訪問する。**「アフリカに来たら人生観が変わる!」とよく言われますが、本当にそのとおりだと思うので機会を見つけて是非訪れてください。「アフリカ=貧困」、「支援が必要」というイメージがあるかもしれませんが国によってまちまち。学べることは測り知れないほどあります。ハングリー精神はその一つ。日本ではよく、「ゼロからのスタートだったので非常に苦労が多かった」などと表現されますが、アフリカ諸国の人々は奴隷貿易といった歴史的な背景を見てもわかるように、人として経済的・社会的・精神的に最低限の生活を送れるスタート地点

に立つためには、マイナス50、マイナス100時点から這い上がらないといけません。皆もがいて、さらにもがいて生きています。そのため、機会があればそれをものにしようというモチベーションは非常に強く、実際に機会を得た時の爆発力たるやもの凄いのがあります。もう一つは宗教観を感じられること。主な宗教はイスラム教(約40%)、キリスト教(約40%)、土着宗教(約20%)。私は私生活からイスラム教を肌身に感じる事が多いのですが、日本ではあまり感じる事のできない宗教というものに触れてみることで、人として大切にすべきモノ・考え方とは何かについて考え直すことができます。

自ら学習する若者も見受けられるようになりました。停電で勉強できない、インターネットがないので調べることができない。こんな悪条件に置かれた彼らに、なんとか教育や訓練の機会を提供していきたい。ビジネスで収入を得られるようになれば、彼らはさらに機会を得られ、秘めた力を発揮できるはず。彼らの多くは自分の周りの大切な人達、特に家族のために努力するので、家計を支えるためには強いハングリー精神を発揮して、様々な仕事をこなしてくれると思います。

ところで、私が社会課題を解決するための事業を、非政府組織(Non-Governmental Organization: NGO)でなくビジネスで展開しているのは、経済循環を促し、サステナブルな活動をしていくことを重視しているからです。私はこれまで、様々な国で、ODA(Official Development Assistance: 政府開発援助)やNGOの活動を見てきましたが、それらの多くは、大きな経費を投入した一定期間は組織をあげて開発を進めますが、資金がなくなると急に活動が止まります。

このような活動には、光と影があり、持続性という観点からは疑問に思うことが多くありました。さらに言えば、経済循環を促さなければ持続性がないため、長い目でみると彼らのためにはならないことが多いのです。

### 私が目指す未来とは

10年後、立ち上げた事業が私の力なしで回っていれば理想的ですね。ただ、始めたばかりということもあって、あまり遠い先のことは考えられないのも事実です。そもそも、私を動かしてきた原動力は強い危機感です。

人口が増加し続ける中で、この国はこのままで大丈夫か。社会の仕組みも、生産をはじめとする技術も、全人口を支えるのには全く追いついていません。このままでは貧困層は益々増えていってしまう。だから、積みあがる課題を解決する新たな事業が必要なのでは?—そんな想いから日々考えながら動き続けています。

数年後には、これまでに立ち上げた公衆衛生や雇用機会創出のための事業はできる限り現地スタッフに任せ、私は新た

### タンザニアでの暮らし

2021年2月にタンザニアにきました。当初は日本と行き来する予定でしたが、現地でのビジネスや私の考え方を理解してくれる男性と出会い、結婚に至りました。現在は、子供も生まれ家族同士助け合いながら暮らしています。宗教柄、お付き合いの関係でいるよりも結婚が好まれること、タンザニアのカリブ文化(「近くで一緒にいること」が喜ばしいことであり、近い関係を持つ価値観を大切にしているから家族の猛プッシュがあったことなど、様々な環境が相まって出会って直ぐ結婚する運びになりました。結婚式ではアラビア語で様々な儀式が行われます。中でも思い出に残っているのが、結婚式直前1週間の準備です。イスラム教では新婦が他の人の目に入らないよう神聖な存在として扱われることから夫にも会えず、部屋に引きこもって生活します。実に1週間ぶりとなる式当日で夫と初めて顔を合わせ、一緒に

暮らすことが許されます。

これまで女性としての自分を意識したことはほとんどありませんでしたが、イスラム教徒になったこと、結婚前後、そして出産といった一連のイベントを通じて女性を意識するようになりました。日常生活では、ヒジャブ(アラビア語で「覆うもの」の意)を巻いて頭を覆っています。タンザニアを含め、アフリカ諸国は人口が増加傾向にありますが、これは性教育が不十分であるということよりも、誰もが子供や家族を大切にすることによるのだと、彼らと一緒に生活しながら感じています。子育ても皆(=コミュニティ)で支える意識が浸透しており、小中学生でさえ赤ちゃんの世話が上手で、子育て環境は充実しています。当然、夫婦共働きも十分機能していて、子育て環境という観点では、少子化に悩む日本の学べることは多いと思います。

に浮き彫りになる課題に奔走できるような体制を整えたい。加えて、現地スタッフが新たな事業を始めたいと希望した際のサポート体制も充実させる必要があります。現地の若者には爆発力があります。最新のIT技術を使いこなせる層も厚くなっ

ています。若い世代が新たなイノベーションを生み、それを見て、アントレプレナーシップを持った若者が次々に輩出される、そんな好循環の起爆剤になるような事業を、これからも立ち上げ続けていきたいと思っています。

## 探究とグローバル ② 私と高大接続 その2

# 17歳で、すべての人が利用できるトイレの普及を目指すプロジェクト、Plungerを立ち上げ漫画でSDGsについて学べるトイレトッパーを開発



東京大学経済学部 1年 / Plunger 代表  
原田 怜歩さん  
公文国際学園高等学校出身

私たちPlungerは、トイレにおけるジェンダー課題の解決を通して「男/女らしい」という概念を脱ぎ捨て、「みんな違って、みんないい」と、それぞれの多様性を分かち合える社会の実現を目指しています。

トイレの重要性を感じたきっかけは、中学3年次に、アメリカで2週間滞在した際、無機質なトイレが原因でホームシックを経験したことです。日本の温かい便座や消音設計が素晴らしいものと感じる一方、アメリカで出会ったジェンダーフリートイレに魅力を抱き、高校1年次にアメリカへ一年間研究留学しました。COVID19の急速な蔓延で緊急帰国を迫られ、現地での研究を打ち切る形となる中、何か日本でもできることは無いかと考え、様々な人を巻き込んで弊プロジェクトを立ち上げました。活動を続ける中で、社会課題の中でもとりわけジェンダー問題は関心の有無に大きく左右されやすい事に気が付き、まずはそれについて興味関心を持ってもらおうと考えました。

代表的な活動が「SDGsを漫画で学べるトイレトッパー」の製作及び普及です。SDGsの17のゴール一つひとつを漫画形式で紹介したもので、老若男女を問わず人々が日常的に手に取って、目にす

る革新的な教育媒体であると考えています。このトイレトッパーを置いた空間はいわば令和の寺子屋になります。クラウドファンディングで集めた資金で全国の公共施設や教育機関に寄付し、多くの人が周りの出来事をジブンゴト化して行動できる社会創成を目指します。

### 大学生になって

私は今春令和四年度学校推薦型選抜で東京大学経済学部に入學しました。面接は、自分の関心分野を専門にする教員との対話でしたが、それを通じて、大学での学びの方向性をこれまで以上に明確にすることができました。

東大では、推薦生一人ひとりに対してアドバイザーの教員がつき研究をサポートしてくれます。もちろんトイレ研究の専門家はいませんが、経済のみならずジェンダーや社会政策などの最前線の課題を、1年次から学べることは非常に有意義だと実感しています。また、推薦生同士のつながりも非常に強く、様々な分野でパイオニアを目指す仲間との定期的な交流は、自己の成長を大いに促してくれます。現在はさらに、高校時代から起業したものは別に、高校時代から想いを共にしてきた友人や大学で出会った友人ら

と、社会や自身の興味関心について、対等に話し合えるプラットフォームの制作やアプリの開発を行っています。

### 起業関連の将来の目標や構想

私は将来、マイノリティコンサルタントになりたいと考えています。きっかけはPlungerの活動を通じてLGBTや障がいを抱える、いわゆるマイノリティにあたる人が、生産や消費を通じた社会参画に大きな意義を見出していることを知ったからです。

現在、マイノリティの多くは、比較的雇用や賃金が不安定だったり、職場環境に馴染めていなかったりするケースが見られます。政府の方針や職場の制度面には変化が見られますが、労働環境そのものはあまり変化していないことに疑問を抱きました。偏見や統計的な差別などの要因はいくつか考えられますが、何よりもマイノリティに関する研究データがほとんどなく、実態がつかめていません。私は労働経済学等を中心に幅広く学びながら、新しいマイノリティ経済学を切り開き、将来的には企業とマイノリティを繋ぐコンサルタントになりたいです。

正直な話、この活動が社会にどれほどの影響を与えられるかはわかりません。

しかし、自らの体験から、一人ひとりらしさを表現できる社会はすべての人が主役になれる。そして最終的には企業と個人が互いに働きかけあい、コンサルという職がフェードアウトしていくことこそが私の研究の理想像です。

### 高校生へのメッセージ

高校生の頃、自分が想像していた人生と、今の私を照らし合わせてみると共通項の方が少ないように思えます。私がトイレの研究をしたいと言ってから、周りの人や環境が自分では想像もできなかった様々な出会いをもたらしてくれました。コロナウイルスの蔓延によって、研究打ち切りなどにも見舞われましたが、角度を変えてみるとオンライン会議システムが整備され、これまで会えなかったような海外の人とも話せる機会ができました。

何かをしたいと決めた時、変えられるのはもちろん自分自身です。しかし、その想いを後ろからそっと推してくれるのは周りだと思います。ぜひ、周りに自分の意見を発信して、ジブンの応援団と一緒に己の道を突き進んでいってください!!

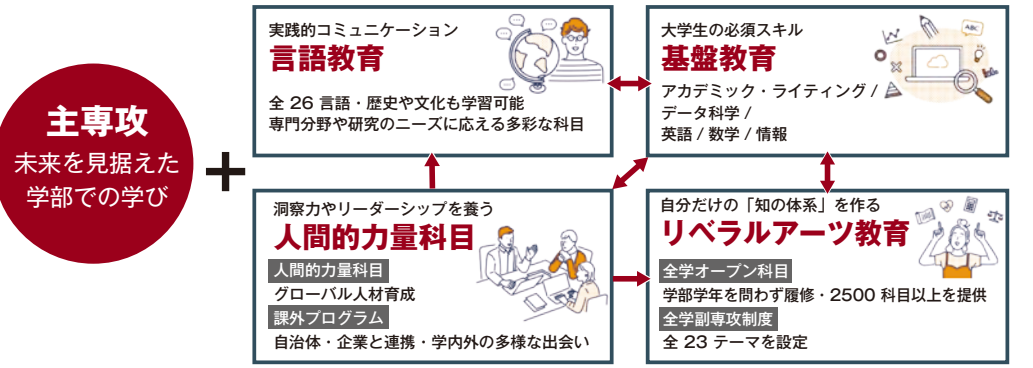
# 大学独自の奨学金制度特集

大学名/奨学金の名称・種類	対象者	採用人数	給付/貸与(利息の有無)/免除/減免●金額	大学名/奨学金の名称・種類	対象者	採用人数	給付/貸与(利息の有無)/免除/減免●金額	大学名/奨学金の名称・種類	対象者	採用人数	給付/貸与(利息の有無)/免除/減免●金額								
<b>国公立大学</b>																			
<b>北見工業大学</b>																			
入学料本学負担制度	入学料免除	28名	減免●入学料の全額	<b>下関市立大学</b>															
創立50周年記念基金奨学金	入学料免除	10名	給付●44,850円/月(1年額)	一般選抜入学試験成績優秀者入学奨励金制度	各学部別の成績上位5%		減免●入学料の半額	<b>青森大学</b>											
<b>山形大学</b>																			
山形大学奨励金	減免●入学料の全額	8名	給付●5万円/月	<b>専修工科大学</b>															
山形大学エリカキャンパスもがみ土田秀也奨学金	減免●入学料と授業料を免除	1名	給付●4万円/月	特待生S	5種奨学金要件を満たせば人数制限なし		減免●入学料と授業料を免除	学部別特別奨学金特待制度	学力入試特待生特待制度(総合経営学部 社会学部ソフトウェア情報学部)		減免●授業料の全額または半額または30%								
<b>宇都宮大学</b>																			
宇都宮大学3C基金「入学応援奨学金」(予備型奨学金)	減免●入学料と授業料を免除	20名	給付●30万円	特待生A	高知県内高等学校出身者授業料等免除の制度		給付●10万円/月	育成奨学金(総合経営学部 社会学部ソフトウェア情報学部)	むつ下2地区特別奨学金(総合経営学部 社会学部ソフトウェア情報学部)		減免●授業料の30%								
<b>東京大学</b>																			
学部学生奨学金	減免●入学料と授業料を免除	2名	給付●50万円	<b>熊本県立大学</b>															
ぞつき会奨学金(自宅外通学の女子受給生対象)	減免●入学料と授業料を免除	最大30名程度	給付●5万円/月(入学支援金30万円)	「くまもと夢実現」学校推薦型選抜	2名		減免●入学料と授業料を免除	<b>青森中央学院大学</b>											
<b>東京工業大学</b>																			
大槻良典記念奨学金(入学前の予約奨学金)	減免●入学料と授業料を免除	20名	給付●5万円/月	<b>富山県立大学</b>															
<b>横浜国立大学</b>																			
新入生スタートアップ支援金	減免●入学料と授業料を免除	20名	給付●15万円	MMU成績優秀者奨学金A	7名		減免●入学料相当額	特待性選抜	経済法学部特待生制度	4名	減免●授業料の全額または半額または3割								
<b>新潟大学</b>																			
輝く未来!! 新潟大学入学応援奨学金	減免●入学料と授業料を免除	50名	給付●40万円	MMU修学支援奨学金A			減免●入学料相当額	<b>東洋大学</b>											
<b>聖光大学</b>																			
基金予約型奨学金(学校長推薦)	減免●入学料と授業料を免除	10名	給付●30万円	<b>私立大学</b>															
貴重奨学金給付(入学支援型)	減免●入学料と授業料を免除	医(医) 若千名	給付●80万円	<b>東京基督教大学</b>															
<b>山梨大学</b>																			
大村節子記念奨学金	減免●入学料と授業料を免除	18名	給付●30万円(医(医)および生命環境を除く)	新入生特別奨学金制度			減免●授業料の全額または半額	<b>札幌大谷大学</b>											
<b>鹿沼大学</b>																			
知の森基金奨学金	減免●入学料と授業料を免除	20名	給付●10~40万円	特待生制度(4年継続特待生)	若千名		減免●授業料および教育充実費の全額	特待生制度(単年度特待生)	若千名		減免●授業料および教育充実費の全額								
<b>豊橋技術科学大学</b>																			
第1年次入学者に対する優秀学生支援制度(推薦一般)	減免●入学料と授業料を免除	各入試区分の成績上位者	給付●30万円	授業料減免制度(おむたに減免制度)	該当者全量		減免●授業料の半額または1/4	<b>東洋道精進大学</b>											
<b>愛媛大学</b>																			
入学時特別給付金制度(推薦入試)	減免●入学料と授業料を免除	10名程度	給付●90万円(理工学(数理学・自然科学を除く))	<b>日本赤十字北海道看護大学</b>															
<b>佐賀大学</b>																			
かたさぎ奨学金	減免●入学料と授業料を免除	14名	給付●30万円	特待生制度	2名		給付●授業料の半額	<b>北見大学</b>											
<b>藤原大学</b>																			
入学時給付奨学金	減免●入学料と授業料を免除	44名	給付●30万円(入学料相当)	<b>北見学舎大学</b>															
<b>東京体育大学</b>																			
入学料特別免除	減免●入学料と授業料を免除	各競技2名	減免●入学料の全額	入学試験における経済支援制度			給付●減免●ランクに応じて学費または授業料、入学料を免除	<b>北見医科大学</b>											
<b>秋田県立大学</b>																			
入学時特待生	減免●入学料と授業料を免除		給付●授業料の全額相当	資格取得者奨学金制度			減免●初年度授業料または入学金を免除	<b>北海道教育大学</b>											
<b>富山県立大学</b>																			
授業料等特別免除制度	減免●入学料と授業料を免除	工148以内 看護8名程度	減免●入学料および授業料の全額	<b>北海道科学大学</b>															
<b>新潟文科大学</b>																			
新入生スタートアップ奨学金	減免●入学料と授業料を免除	74名	給付●5万円	スカラーシップ制度	各学科入学定員の10%		減免●授業料の全額または半額または25万円	<b>北海道情報大学</b>											
<b>奈良県立大学</b>																			
学業奨励金	減免●入学料と授業料を免除	各入試1名	給付●20万円/年	<b>北海道千歳リハビリテーション大学</b>															
<b>福山市立大学</b>																			
一般選抜(前期日程)成績優秀者減免制度	減免●入学料の全額	5名	減免●入学料の全額	特別奨励学生制度(授業料減免型)	若千名		減免●授業料の半額または1/4	<b>新島学園大学</b>											
<b>政治経済学部</b>																			
政治経済学部	法学部	教育学部	商学部	社会科学部	国際教養学部	文化構想学部	文学部	基礎理工学部	創造理工学部	先進理工学部	人間科学部	スポーツ科学部							



目指す未来を、創る人に

人類が直面し、身近な日常にも存在するさまざまな「答えのない課題」。それらが解決される未来をただ待つのではなく、自らがグローバルな視点で解決へと乗り出し、より良い社会の実現に貢献する。そうした真のリーダーをWASEDAは送り出します。目指す未来を、自ら創る人になる。そのために必要な幅広い力を身につけられる WASEDA だけの教育環境があります。



恒例の、「大学独自の奨学金制度」特集をお届けします。掲載しているのは9月15日までにアンケートに回答のあった大学...

注1)奨学金の名称に大学名が入っているものについては、紙面の都合により大学名を省略して掲載しています。例:○○大学奨学金→奨学金

・記載されている支給期間について、2年以上であっても進級時に成績等による更新の審査が行われることがあり、成績によっては資格を失効する場合があります。・採用人数は、上限または予約採用の候補者数で、実際の採用人数とは異なる場合があります。

Main table with columns: 大学名/奨学金の名称・種類, 対象者, 採用人数, 給付/貸与(利息の有無)/免除/減免金額. Rows include various universities like 日本赤十字秋田看護大学, 東北公益文科大学, etc.





大学名/奨学金の名称・種類	対象者	採用人数	給付/貸与(利息の有無)/免除/減免金額	大学名/奨学金の名称・種類	対象者	採用人数	給付/貸与(利息の有無)/免除/減免金額	大学名/奨学金の名称・種類	対象者	採用人数	給付/貸与(利息の有無)/免除/減免金額
<b>新潟医療福祉大学</b>	特待生制度 A特待生 特待生制度 B特待生	30名 40名	減免●授業料の全額 減免●授業料の全額	<b>新日本大学</b>	学業奨励奨学金(経済学部、法学部、保健医療学部/看護学部/理学部) 会計奨励奨学金(経済学部) 看護奨励奨学金(看護学部)	有資格者全員 有資格者全員 20名	給付●授業料の全額または半額相当 給付●授業料の全額または半額相当 給付●授業料の全額または半額相当	<b>愛知医科大学</b>	成績優秀者学納金減免制度(看護学部)	50名	減免●教育充実費及び実験実習費の全額
<b>新潟経営大学</b>	特待生制度 資格特待生制度	3名	減免●入学金と授業料等の全額または半額 給付●4年間の学納金相当、1年次の学納金相当	<b>新日本大学</b>	学業奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知学院大学</b>	新入生特待生制度	268名	減免●125万円以上 ※看護学部は進学教育充実費(130万円)免除 減免●1年次学納金を5.9万円に減免 給付●スーパー・エクセレンス1.485万円(6年間最大) エクセレンス560万円(1年次年額) 給付●50万円以上
<b>新潟工業大学</b>	推薦特待生 一般特待生 資格特待生制度 入学金免除制度(専願者3D)	25名 20名 20名 50名	減免●学納金の60%または30% 減免●学納金の全額または60% 減免●学納金の30% 減免●入学金の全額	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知学院大学</b>	グローバル特待生制度(文学部) くすのき奨学金(看護学部)	3名 7名	減免●授業料の全額または半額相当 減免●授業料の全額または半額相当
<b>新潟産業大学</b>	大学入学共通テスト特待制度 一般選抜特待制度 給付奨励奨学金	6名 若干名 80名	減免●授業料の全額または半額 減免●入学金の全額 給付●年間30万円	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>新潟食料農業大学</b>	特待生制度 地域特待生制度	10名 5名	減免●初年度の学費の全額(150万円)免除 減免●初年度の学費の全額(150万円)免除	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>新潟薬科大学</b>	特待生制度(薬学部) 特待生制度(応用生命科学部) 特待生制度(医療技術学部) 特待生制度(看護学部)	10名 6名10名 5名 5名	減免●S学費の全額A学費の半額B学費の1/4 減免●S学費の全額A学費の1/4B学費の1/4 減免●S学費の全額A学費の半額B学費の1/4 減免●S学費の全額A学費の半額B学費の1/4	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>富山大学</b>	法学部特待生制度	1名	減免●授業料の全額または半額	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>富山大学</b>	特別奨学生奨学金	若干名	給付●30万円	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>金沢学院大学</b>	KGスカラシップ	60名	減免●授業料の全額または半額または20万円	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>金沢学院大学</b>	家賃・通学・通学費支援制度 成績優秀特待生制度	2名 1名	給付●通学費用またはアパート等の住居費の補助(年間24万円以内) 減免●授業料のうち596万円(2年次以降60万円)	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>北陸大学</b>	特待生奨学金(S特待生) 特待生奨学金(A特待生) 21世紀人材育成奨学金(薬学部、医療保健学部) 21世紀人材育成奨学金(看護学部、国際コミュニケーション学部) 語学資格取得者奨学金(国際コミュニケーション学科)	1名 1名 1名 1名 1名	減免●授業料の全額 減免●授業料の全額 減免●20万円 減免●10万円 減免●授業料の全額	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>北陸学院大学</b>	入学試験成績優秀奨励奨学金 [短期のミッション]奨励奨学金 一人親家庭等奨励奨学金	1名 1名 1名	減免●30万円または15万円 減免●15万円 給付●通学費相当額(最大18万円)	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>仁愛大学</b>	特待生制度 一般選抜スカラシップ	各学科4名	減免●4年間の授業料半額免除	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>福井工業大学</b>	推薦選抜奨励奨学金制度 一般選抜奨励奨学金制度 難病・沖縄県出身者支援奨励奨学金	20名 (前年度実績) 24名 (前年度実績) 1名	減免●授業料の半額 減免●第一種・入学金と授業料の全額 第二種・入学金と学納金の半額 減免●国立大学の標準額との差額分	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>山梨学院大学</b>	法学部 経営学部 一般選抜 (共通テスト・奨励奨学金) 国際ババリアン・アーツ学部アカ デミック奨励奨学金制度	10名 6名	減免●入学金・授業料・教育充実費の半額 減免●学費の全額、3/4、半額、1/4	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>佐久大学</b>	特別奨学生制度	1名	減免●授業料の半額	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>滋慶女子学院大学</b>	ラファエラ・マリアスカラシップ I①(入学時選考型) ＜総合型選抜(特待方式)＞	各学科ごと に定める	給付●入学金の全額相当	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>長野保健福祉大学</b>	特別奨学生制度 特別奨学生S 特別奨学生A 学生生活支援奨励奨学金 入学金免除	1名 3名 3名	減免●授業料の全額 減免●授業料の1/3 減免●入学金の全額	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>早稲田大学</b>	学力特待生資格(学費優遇措置) 教育学部スカラシップ生資格 入学金免除制度 併願者及び難病 学校出身者優遇制度	若干名 10名まで 対象者全員	減免●授業料の全額または半額または入学金の全額 減免●学費を国立大学と同額に減免 減免●入学金の全額	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当
<b>熊本学院大学</b>	特待生1種 入学時特待生	30名 10名	減免●1種・授業料を70万円に減免 2種・授業料を170万円に減免 減免●授業料を70万円に減免	<b>新日本大学</b>	奨励奨励奨学金(経済学部、看護学部) 奨励奨励奨学金(看護学部)	各学科6名 10名	給付●2万円/月(合計96万円) 給付●3万円/月(合計126万円)	<b>愛知工業大学</b>	学力奨励奨学金(一般) 前編A方式)	各専攻専業 人員の8%	給付●授業料の半額相当

# 給付期間は4年!!

昨年採用内定実績  
約170名

## 関西大学「学の実化」入学前予約採用型給付奨学金

### 2023年度入試受験予定者対象 出願前に採用内定が決定

一般入試・共通テスト利用入試の出願前に採用内定が決定する【返還義務のない】給付奨学金制度です。

※本奨学金の申請・選考結果は、入学試験の得点や合否に影響を与えるものではありません。 ※本奨学金への申請や採用内定をもって他大学への受験や進学を制限することはありません。

※高等学校での評定平均値や、家計支持者の所得金額による基準があります。申し込み前に、必ず関西大学奨学金支援グループのWebサイトをご確認ください。

※国の修学支援新制度の対象者は、給付額が減額調整されます。詳細については奨学金支援グループまでお問い合わせください。

給付金額:年額30万円~55万円(学部・出身高校の地域により異なる) ◆2020年度入学生の実績を記載しており、今後、変更が生じる可能性があります。

給付期間:標準修業年限(4年間)(継続審査あり) 申請受付期間:2022.11.7(月)~12.2(金) ※最終日消印有効

#### 申請から採用までの流れ



書類の提出は  
12月2日(金)  
締切

# 関西大学



奨学金に関するお問い合わせ  
入試に関するお問い合わせ

学生センター奨学金支援グループ  
入試センター 関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web

奨学金支援グループ Webサイト  
https://www.kansai-u.ac.jp/scholarship/

https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/

関大 奨学金 検索





探究とグローバル ミツバチを追ったtransition

# Better late than never 国際的な教育・研究環境で 行動力を身につける

一流の研究者により世界トップレベルの研究が推進されている沖縄科学技術大学院大学(OIST)。2012年に博士課程を開設以降、教職員の約40%、学生の約80%が外国人という異質の大学院大学で、教育と研究は全て英語で行われる。2017年に一貫制博士課程に入学し、ミツバチの研究に勤しむのが長谷川のんのさん。ミツバチ研究との出会いやその面白さ、OISTの学習・研究環境などについて語っていただきました。

## ミツバチとの出会い

ゲルフ大学在学中に行ったインターンシップ先で、ミツバチの研究に従事したことが興味を持ったきっかけです。ゲルフ大学には「Co-operative Education Programs(協同教育プログラム)」という制度があります。学業の一環として正式に認められており、関連する分野での学習と有給就業経験を統合した教育モデルです。通常、大学での講義・実習に加え、民間企業や他の大学などで16か月のインターンシップを行い、学問的な基礎の上に実務経験を積み重ねることができるようデザインされています。研究を進める中で、ミツバチの奥深さに触れると同時に愛くるしさも感じ、世界的に減少傾向にあるミツバチを守りたいと思うようになりました。

## OISTでのミツバチ研究

現在は、ミツバチに寄生する「バロアダニ」と呼ばれるダニが媒介するウイルスを研究対象にしています。「縮れ羽ウイルス(Deformed Wing Virus: DWV)」というRNAウイルスで、感染によりミツバチの羽が縮れることが名前の由来となっています。元々バロアダニは東洋ミツバチに寄生するダニとして知られていたのですが、1960～1980年代に西洋ミツバチへと宿主交代をしました。私の研究では、1980年代～2019年のバロアダニサンプルを世界各国から収集し、寄生していたウイルスの分布を解析することで宿主交代の歴史を紐解いていきます。西洋ミツバチは多種多様な花の蜜を集め、その過程で受粉を促すことから、



研究成果は農業分野への応用が期待できます。

## 初めての論文発表

2020年8月には、開発した二つの新たな研究手法についてまとめ、初めての学術論文を出版することが出来ました。一つはバロアダニからのDNAおよびRNAの抽出法。網羅的な解析では通常、DNAやRNAといった核酸が大量に必要となりますが、この方法を使えば、バロアダニ一個体から抽出した少量のDNAおよびRNAからウイルスの分布を解析でき、コストも抑えられます。もう一つはバロアダニを長期間保存できる新たな方法。生物学の実験ではしばしば、サンプルの保存にマイナス80度の液体窒素を使いますが、バロアダニを採取する屋外に液体窒素を持ち出すことは難しく、臨時に使用するドライアイスも持ち歩きには適しません。私は、エタノールにいくつかの溶液を混ぜることでこの問題を解決しました。

## 論文発表までのエピソード

研究を本格的に始動してから、比較的短期



沖縄科学技術大学院大学(OIST)・一貫制博士課程2年  
長谷川 のんのさん

### Profile

祖母の影響で幼少期より英語に親しみ、カナディアン・インターナショナルスクール(小学校～高校)を経て、2017年カナダ・ゲルフ大に入学。在学中のインターンシップ制度を利用してOISTで数か月、ミツバチの研究に従事。その後、世界各国から学生の集まる難関の選抜試験を突破し、ゲルフ大学卒業後にOISTの一貫制博士課程に進学、現在に至る。

間で成果を発表することができたのは、一つには、先輩や同僚など、近くで実験を行っている人の研究内容や手法に興味を持ったことだと思います。特にバロアダニの新たな保存法については、OISTのインターンシップ期間中に、実験を指導していただいていた研究員の方からヒントをいただきました。他のハチを研究されていましたが、その触角を保存するのに、なんとエタノール混合溶液を使われていたんです。苦労したのは、データを得てから論文にするまで。それまで講義レポートは作成したことがありましたが、必要不可欠な情報のみを使って成果を端的にまとめるのは難しかったです。また、DNA配列のデータ解析や統計処理など、それまで使ったことのない手法を使いこなせるようになるのにも時間がかかりました。

## 研究のこれから

これまではミツバチに寄生するバロアダニのみが研究対象でしたが、今後は食虫植物に棲息するダニや、ハエなどの節足動物なども対象にしていきたい。食虫植物と節足動物のDNA配列を比較して、共生関係を築く生物種の遺伝学的特性を見出すのが目標です。OISTでは、自分の取り組みたい研究を提案し、指導教員の評価が得られれば承認されます。新たな研究分野に挑戦することに対して不安もありますが、同時に自身の研究遂行力をどこまで磨くことができるか、その限界にも挑戦していきたいと思っています。

## OIST入学の経緯とインターナショナルスクールで培ったスキル

OISTを知ったのは、ゲルフ大学在学中のイ

### カナダ・ゲルフ大の奨学金事情

ゲルフ大学では、学生の学習継続を支援するために非常に手厚い奨学金制度が設けられています。2021年には、学業成績に基づき、4270万ドル以上の奨学金が学生に授与されました。課外活動の実績やリーダーシップ能力、ボランティア活動などの功績が認められたいすと授与されることもあります。詳細はこちら(<https://www.uoguelph.ca/registrar/studentfinance/scholarships/index>)

ンターンシップで、指導いただいた研究員の方がOIST出身者だったからです。受験したのは、世界トップレベルの研究環境に加え、海に囲まれた沖縄という生活環境にも魅力を感じたこと。また、日本での生活や日本食が恋しくなっていたこともありました。

インターナショナルスクールでは英語力に加え、国際的な環境で勝ち抜くために必要なプレゼンテーションやディベートの能力を身につけることができました。日本の義務教育では、人前で自分を表現するためのプレゼンテーション力、他人の意見を認めつつ自分の考えを論理的に述べるためのディベート力を磨く授業はほとんどないと聞きますが、私の通ったスクールではそのような機会が多く、場数を踏む中で力がついていったと思います。いずれも研究を進める上でも必要不可欠。OISTの受験にも活かされました。

## Better late than never 未来を広げる

博士号取得後は、政策立案などに対して科学的な助言のできる専門家として活躍したいと考えています。先日、県の議員さんと話していて、その想いはさらに強くなりました。私のモットーは「Better late than never(遅くてもやらないよりは良い)」。これまで数回、大学生などを対象にした講演会に出席しましたが、そこでも必ず伝えています。私のような若者、特に学生は、失うものは何もないと思います。失敗を恐れず、チャンスがあれば挑戦する。たとえそのタイミングが周囲より少し遅かったとしても、「トライしよう!」と、思い立った時に行動に移すことが大切。それは必ず、自分の未来を広げることに繋がると信じています。

## 法政大学の一般選抜の入試制度を紹介します

法政大学では、受験生の皆さんが十分に力を発揮できる入試制度を用意しています。

2科目で受験ができる

T日程入試(統一日程)

3科目で受験ができ、最も募集人数が多い

A方式入試(個別日程)

国公立大学併願型で費用負担が少ない

大学入学共通テスト利用入試C方式(5教科6科目型)

1科目で受験ができる

英語外部試験利用入試

私立大学型で得意な科目で受験できる

大学入学共通テスト利用入試B方式(3教科型)

自分にあった入試制度を見つけよう!

各制度の詳細はこちらからCHECK!



お問い合わせ 法政大学入学センター



HOSEI  
University

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1  
TEL 03-3264-9300(直通)

法政 入試

検索

# 大学ランキングからはわからない大学の實力

第1回 教育ジャーナリスト 小林 哲夫さん

Profile  
1960年神奈川県生まれ。教育ジャーナリスト。朝日新聞出版「大学ランキング」編集者(1994年〜)。近著に「日本の「学歴」」(朝日新聞出版 橋本俊昭氏との共著)。

## 留学生からグローバル化を読みとる

2020年代に入って、新型コロナウイルス感染拡大で、多くの大学でグローバル化が思うように進んでいない。こうしたなか外国人留学生をしっかりと受け入れているところがある。

「大学ランキング 2023」(朝日新聞出版)によれば、外国人留学生の受け入れ数上位校は次のようになっている。

①日本経済大2952人、②立命館アジア太平洋大2422人、③早稲田大2049人、④立命館大1602人、⑤東京福祉大1530人となっている(2021年。正規の学部留学生で聴講生、研究生、交換を含まない)。上位3校は減少したが、大きく減らしてはいない。前年比で立命館アジア太平洋大は45人減、早稲田大は112人減にとどまった。一方、立命館大、東京福祉大は前年から増えている。

コロナ禍で外国人の入国が制限されたのに増加したのはなぜか。国内の日本語学校からの入学者、つまり、もともと日本に住んでいて大学を受験した外国人が多かったからとっている。

別の角度から見てみよう。留学生比率の上位校は次のとおりだ。

①愛国学院大84.6%、②至誠館大70.3%、

③大阪観光大67.5%、④鈴鹿大59.4%、⑤日本経済大55.2%(定義は留学生数と同じ)。なお、留学生数が多い立命館アジア太平洋大は44.3%、東京福祉大34.8%、早稲田大5.4%、立命館大4.9%となっている。

外国人留学生数、比率から、大学のグローバル化をどう読み解けばいいか。わかりやすいのは立命館アジア太平洋大、早稲田大である。国際系学部の存在が大きい。外国人を積極的に受け入れて日本人学生と一緒に学ぶ。授業のほとんどは英語だ。

一方、それほど国際系を打ち出していない大学で上位にくるところは、留学生をたくさん受け入れ、卒業後、日本のさまざまな分野で外国人に働いてもらおうという考え方を示している。量販店での接客、福祉現場での支援などだ。なるほど、「経済」「福祉」が付く大学に留学生が多い。これは少子高齢化社会を考えると悪い話ではない。大学が日本社会のために、外国人で専門性が高く優れた人材を育成している、という意味においてすばらしいことだ。

しかし、見過ごせない問題がある。留学生比率が高い大学に定員割れをしているところが少なからず見られることだ。高校から

すれば、「日本人学生が集まらないから外国人を受け入れたのでは」と疑念を抱き、「日本人学生に対する教育のレベルは保たれるのか」と不信感を持ってしまふ。留学生の日本語、学力のレベルに合わせた授業をしているのではないかと疑う。

また、キャンパスに外国人がたくさんいることで、「日本にいながらまるで留学しているような環境」をうたう大学があった。ほんとうにそうならば、大学のあり方として悪くない。しかし、現実はどうか。留学生は生活のためアルバイトに追われ、日本人と交流する機会は少ない。ゼミや授業で一緒になるが、サークルなど課外活動で大学生活を楽しむというケースは、残念ながらそう多くは見られない。これは、多くの日本人学生から聞いた話である。もったいない。日本人学生、留学生いづれもお互いどうやって声をかけていのかかわからない。そんな現状がある。大学は日本人、外国人がディスカッションする機会をたくさん設定したらどうか。

さらに、見過ぐすと大変やっかいな問題がある。

留学生数が多い大学のなかに出入国在留管理庁(旧・入国管理局)から在留管理面での不備

を指摘されるところがあることだ。授業に出席せず就労という不法滞在者あるいは行方不明者を出すケースだ。数年前、出入国在留管理庁は留学生の実態があまりにもひどい大学に堪忍袋の緒が切れてしまった。在留資格「留学」を付与しない、つまり留学生の受け入れを認めないというペナルティを科したのである。

もちろん、こういう大学にもまじめで優秀な留学生がいる。出身国との懸け橋になりたい、研究者になりたい、経営者になりたい、と夢を抱いている。だが、留学先の日本の大学が経営至上主義で教育を蔑ろにして、あまりにも杜撰な在留管理を行い、「〇〇大学は不法滞在が多い」などとレッテルを貼られるのは、かわいそうだ。これでは日本を好きになれない。

留学生数が多いランキング上位校はグローバル化がほんとうに進んでいるのか。どうも信頼できない——そんなシビアな見方をされないように、大学は外国人留学生をしっかりと受け入れてほしい。日本人学生との交流を深める場を作してほしい。

グローバル化をはかる大学ランキングを作ると、大学そのもの、そして日本社会全体において、グローバル化が進んでいないことに気付く。

## 16歳からの大学論

第34回

# 「論文」ってなんだっけ?

京都大学 学際融合教育研究推進センター 准教授 宮野 公樹先生

Profile  
1973年石川県生まれ。2010~14年に文部科学省研究振興局学術調査官も兼任。2011~2014年総長学事補佐。専門は学問論、大学論、政策科学。南部陽一郎研究奨励賞、日本金属学会論文賞他。著書に「研究を深める5つの問い」(講談社)など。

「論文」という単語を聞いて「なにそれ?」という読者はあまりおられないでしょう。テレビや新聞、WEBメディアでも「...という論文が発表されました」と当たり前のように目にしますね。

しかし世間におけるこの「論文」の扱いには、研究者として不安に思うことがあります。

それは、あまりにも確固たるものとして扱われている点です。確かに、論文には必ず結論があります。しかしそれは、仮のもの、途中経過の報告でしかない、翌年にはそれが覆される「論文」ができるかもしれません。

それに、異なる結論を主張する論文もあります。よくコマーシャルで、「この効果は論文にも発表された」と宣伝されていますが、論文になったことは正しいことを意味するわけがありません。発表、つまり掲載される学術雑誌には、掲載に際してのハードルが極めて

低いものから、すごく高いものまで様々あるわけです。

私は論文とは研究者間の手紙みたいなもの、と考えています。「私、こう思ったんだけど、どう?」と専門家コミュニティに投げかけ、それに対して「へー、こういうのも考えられるんじゃない?」とまた論文で応じる...こういう積み重ねの蓄積が、知見となりその学術分野の価値を高めていく。

今、学術界では大学ファンドによる「国際卓越研究大学構想」というものが話題になっています。詳しくは説明しませんが、ようするに、ここ十年来、中央官庁がしてきたことと同じで、全国から少数の大学を選んで巨額の資金を投入するという事業です。選出する際に参考にする指標が、質の高い論文の量。その前提には、論文は他の論文に引用されるほど注目度や影響力が大きい、すなわち質が高

く、たくさん引用された論文をたくさん生んでいる大学が優れているという考え方があります。

いやはや、これはどうしたことでしょうか。論文とは手紙であると言いましたが、量やそれについて語った人が多いというのは、「活発」であるとは言えるものの「優れている」ということではないでしょう。つまり、論文は、その内容、テーマや問いこそが大事です。学問である以上、それらは普遍性を帯び、一個人の関心でありながら同時に人類にとっての関心でもなければいけません。もちろん「人類に役立つものでない」ということでは断じてありません。そのテーマ、問いはなぜ問いとして在るのか...これを横置きにしては絶対にだめだと言いたいのです。これが学問の根幹だからです。

手紙の内容ではなく、活発なことを指標に

するから、手紙(論文)の捏造が増えるのは当たり前です。最近日本は、世界的にみて捏造大国になりつつある。それに、手紙がいくら増えても、それが人類に何らかの影響を与えなければ全く意味ないですよ。加えて、大勢の人に読まれた手紙のほうが優れてるなんてしちゃうと、注目されやすい話題、旬のネタを扱ったものばかりが集まり、それ以外は無視され多様性が全然なくなっちゃう。

他にも言いたいことはたくさんありますが、とにかく手紙の量を評価指標の中心に用いるのはほんとうに変です。社会において学問を許されている大学こそ、経済合理主義や操作的科学主義に基づく可視的、計量的な指標と対峙し、「もっと大事なことを忘れていませんか?」と社会に対してメッセージを発信せねばならぬのに...と思っているのですがいかがでしょう。(続く)



	入試制度	試験日	出願期間	合格発表日
一般選抜入試 【前期日程】	スタンダード3科目型 └高得点科目重視3科目型 └共通テストプラス	1/27(金) 1/28(土) 2/2(木)	1/4(水)~1/13(金) (23:00締切)	2/12(日)
	スタンダード2科目型 └高得点科目重視2科目型 └共通テストプラス	2/3(金)		
共通テスト利用入試 【前期】		本学での個別学力試験は実施しません。		
一般選抜入試 【中期日程】	スタンダード3科目型 └高得点科目重視3科目型 └共通テストプラス	2/16(木)	1/4(水)~2/3(金) (23:00締切)	2/25(土)
一般選抜入試 【後期日程】	スタンダード2科目型	3/10(金)	2/18(土)~2/27(月) (23:00締切)	3/18(土)
共通テスト利用入試 【後期】		本学での個別学力試験は実施しません。		

※詳細は、入学試験要項2023をご確認ください。

- 経済学部
  - 経済学科
- 経営学部
  - マネジメント学科
- 法学部
  - 法律学科
  - 法政策学科

- 現代社会学部
  - 現代社会学科
  - 健康スポーツ社会学科
- 国際関係学部
  - 国際関係学科

- 外国語学部
  - 英語学科  
英語専攻/イングリッシュ・キャリア専攻
  - ヨーロッパ言語学科  
ドイツ語専攻/フランス語専攻/スペイン語専攻  
イタリア語専攻/ロシア語専攻  
メディア・コミュニケーション専攻
  - アジア言語学科  
中国語専攻/韓国語専攻/インドネシア語専攻  
日本語・コミュニケーション専攻

- 文化学部
  - 京都文化学科
  - 国際文化学科
- 理学部
  - 数理科学科
  - 物理科学科
  - 宇宙物理・気象学科

- 情報理工学部
  - 情報理工学科
- 生命科学部
  - 先端生命科学科
  - 産業生命科学科



入学センター

〒603-8555  
京都市北区上賀茂本山  
TEL 075-705-1437

京都産業大学 検索

# 大学入試におけるオンラインの活用

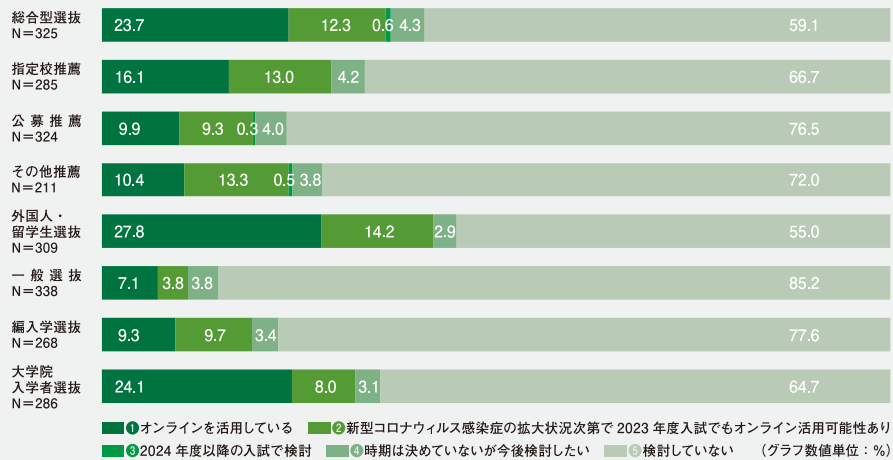
アンケート結果

調査概要

■調査目的: 新型コロナウイルスの大学入試への影響が続く中、2023年度入試におけるオンライン活用状況を把握し、今後のオンライン活用の参考資料とする ■調査期間: 2022年9月1日~9月26日  
 ■調査対象: 全国の国公立大学 ■調査方式: 郵送調査。回答はFAXまたはメール。 ■回答数: 465大学 ●国立51大学/公立61大学/私立351大学/校種不明2大学 ●北海道23大学/東北38大学/北関東24大学/甲信越20大学/1都3県126大学/東海4県56大学/北陸13大学/関西80大学/中国・四国41大学/九州・沖縄42大学/地域不明2大学 ※設問により有効回答数異なる



【2023年度入試 大学入試におけるオンライン選抜実施状況】



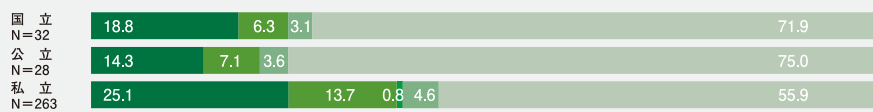
大学入試におけるオンライン活用率が

「総合型選抜」「外国人・留学生選抜」「大学院入学者選抜」で20%を超える

●2023年度入試におけるオンライン活用状況について、大学ごと入試別にアンケートを行った。その結果、2023年度入試の各選抜において、オンラインを活用している大学は、総合型23.7%、指定校推薦16.1%、公募推薦9.9%、その他推薦10.4%、外国人・留学生選抜27.8%、一般選抜7.1%、編入学選抜9.3%、大学院入学者選抜24.1%だった。  
 ●オンライン活用が、20%を超えている選抜は、総合型、外国人・留学生、大学院の3つ。一般選抜が最も活用率が少なく7.1%となっている。新型コロナウイルス感染症の拡大次第ではオンラインを活用するという大学は、各選抜で10%前後はあり、オンラインを活用するための準備だけはしていることがわかる。

(参考) 2021年度入試におけるオンライン活用状況については、文部科学省「大学入試のあり方に関する検討会議」がアンケートを実施し、その結果は第26回の資料で公表されている。これは大学ごとではなく、学部ごとの集計結果だが、総合型選抜19.1%【国立9.3% (N=227学部)・公立17.8% (N=73学部)・私立20.5% (N=1650学部)】、一般選抜2.9%【国立1.1% (N=379学部)・公立4.8% (N=209学部)・私立3.1% (N=1877学部)】などとなっている。

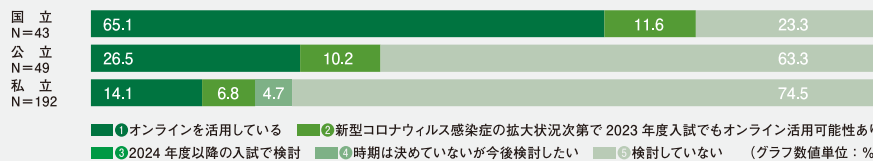
【総合型選抜】



【外国人・留学生選抜】



【大学院入学者選抜】



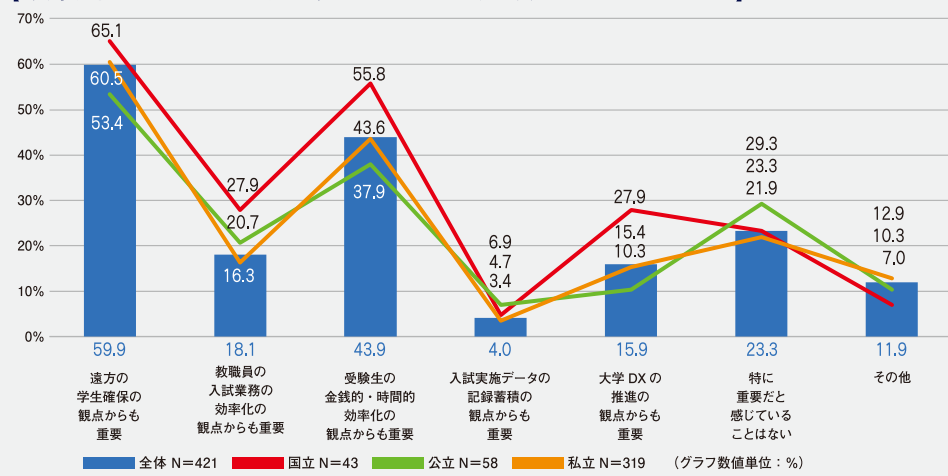
【総合型選抜】でのオンライン活用、私立約25%

「外国人・留学生選抜」と「大学院入学者選抜」は国立での活用が最も多い

●活用率が高い3つの入試について、校種別に集計すると、活用状況が大きく異なっていることがわかる。総合型は国立18.8%、公立14.3%、私立25.1%と、私立のオンライン活用度が高いものの、国公立も高校生対象の入試としては活用度が高い。外国人・留学生選抜は、国立42.1%・公立7.3%・私立28.9%と、国立が高いが、公立は低い。大学院入学者選抜については、国立65.1%、公立26.5%、私立14.1%と国立のオンライン活用がかなり高くなっている。

●総合型選抜は、国公立すべてでオンラインの活用が進んでいるが、指定校推薦は、私立だけが17.0%と高くなっている。高校生対象の入試としては、総合型選抜を中心に、指定校推薦においても、私立においてオンラインの活用が進んでいくものと考えられる。

【大学入試でオンラインを活用することについて、重要だと感じていること】



「遠方の学生確保」「受験生の金銭的・時間的効率化」の

2つの観点から、重要だと感じている大学が多い

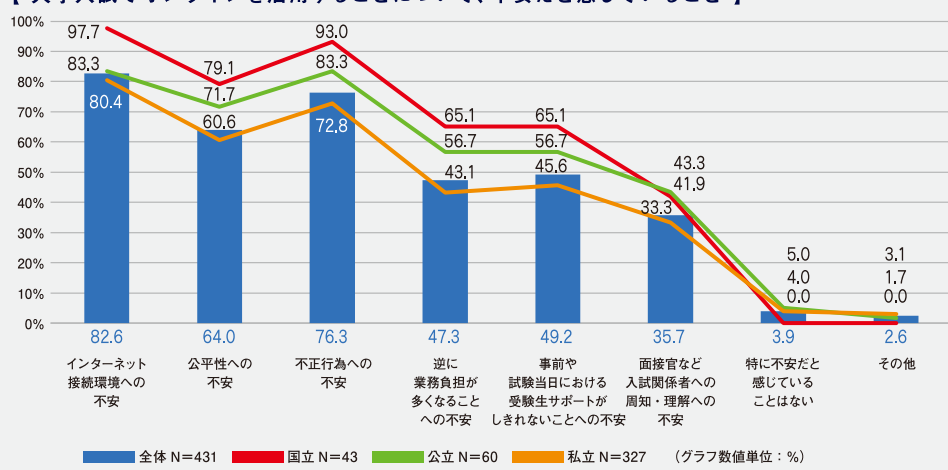
●「大学入試でオンラインを活用することについて、重要だと感じていること」については、「遠方の学生確保の観点から」「受験生の金銭的・時間的効率化の観点から」の2項目の割合が特に高い。

●「遠方からの学生を確保する観点から」の項目は、私立だけでなく、国公立大学を含め、全項目の中で一番重要だと感じられている。

●「受験生の金銭的・時間的効率化の観点から」「大学DXの推進の観点から」の2項目については、国立大学が公立私立よりも特に高い数値となっており、意識が高いことが分かる。

●「入試業務の効率化の観点から」は18.1%と、他の項目と比較すると数値は低く、オンラインを活用することによって効率を高めることを重要と考える大学は少ない。

【大学入試でオンラインを活用することについて、不安だと感じていること】



「インターネット接続環境」「不正行為」「公平性」の

3つを不安と感じている大学が多い

●「大学入試でオンラインを活用することについて、不安だと感じていること」について、不安が50%を超えて大きい項目は、「インターネット接続環境への不安」(82.6%)、「不正行為への不安」(76.3%)、「公平性への不安」(64.0%)の3つ。この他、ほとんどの項目で、国立、公立、私立の順番で不安が大きいとの回答だった。

●授業でZOOMなどのツールを使い慣れてきた感のある大学だが、主に高校生を対象とする入試となると、まだインターネット接続環境への不安も大きいようだ。

●公平性の担保のために、大学に来られない受験生だけでなく、大学に来ている受験生を含めた全員を対象に、Web面接を実施している大学も出てきている。高校としても、Web面接に慣れるように指導していくことも必要になりそうだ。

## 東洋学園大学、学生団体「ゴミゼロサークル」が産学連携プロジェクトに参画

東洋学園大学で『日本一ゴミの出ない大学プロジェクト(通称ゴミプロ)』を進めている公認学生団体「ゴミゼロサークル」は、秋学期から産学連携プロジェクト「MUP」(MOTTAINAI UPCYCLE PROJECT)に参画。リサイクル業者の工場見学やキャンパス内にPETボトルキャップ回収BOXを設置するなど活動を行っている。



『ゴミプロ』は環境問題やSDGsに関心を持つ現代経営学部の学生有志による活動で、「ゴミの削減」をテーマに学内での「ゴミ箱アイデアコンテスト」やキャンパス内のゴミの実態調査、オリジナルCMやポスターの制作、小学生向け夏休みのワークショップ、学園祭でのゴミをテーマにしたアートの展示など精力的に活動を展開してきた。それに伴い学内での認知が高まりメンバーも増えたことから、2022年10月からは大学公認団体「ゴミゼロサークル」として活動を開始した。

「ゴミゼロサークル」として再スタートを切った学生たちは、秋学期より産学連携プロジェクト「MUP」に参画している。アサヒグループジャパン株式会社とアサヒユウアス株式会社が主宰するプロジェクトで、プラスチックのリサイクル活動をテーマとした活動を行っている。活動のひとつに大学のキャンパスなどにプラスチック容器の回収BOX設置があり、ゴミゼロサークルもこれに参加。学内にPETボトルキャップ回収BOXを設置した。集めたプラスチック容器は回収・選別・再資源化を行いリサイクルペレットにした上で製品として再生し循環させることを目指す。これまで回収の仕組みがなく、水平リサイクルの技術も確立していないPETボトルキャップを回収し、焼却処理によるCO2削減に取り組む。

「MUP」にはすでに麻布大学、上智大学、清泉女子大学、大正大学、千葉大学、東京海洋大学も参画しており、合同でリサイクル工場を見学したり、アップサイクルな製品企画に関わったりと、産学連携でプラスチックのリサイクル活動に取り組んでいくという。

## 追手門学院大学、2025年の拠点集約に向け茨木総持寺キャンパスに新校舎建設へ



2022年10月4日、追手門学院大学が茨木総持寺キャンパスに建設する新校舎(Ⅱ期棟)の起工式が行われ、学院関係者や建設工事関係者などおよそ40人が出席した。4月に発表した茨木総持寺キャンパス拠点化計画に伴うもので、2025年4月の開設を目指す。

追手門学院大学は文理を超えた学びを推進するため、2022年4月～2028年3月までの中期計画、第Ⅳ期中期経営戦略を策定。法学部(2023年開設予定)、理学学部開設構想などにあわせて既存学部のキャンパス配置を見直し、現在茨木安威キャンパスにある本部機能と大半の既存学部・大学院を茨木総持寺キャンパスに集約する。

キャンパス拠点化の核となる新校舎(Ⅱ期棟)は2019年に開設したアカデミックアーク(Ⅰ期棟)の東側に位置し、延べ床面積は約4万4千㎡、全長約250mの地上6階建て。1階部分は地域や社会との協働の場として広いフリースペースと600人収容のホールを設ける。2～5階は中教室および小教室、研究室、自由に議論や発表が可能な交流エリアを同じ空間に配置する。学生が学ぶ教室や、研究室、様々な学びと交流を促すエリアを協働空間として同じフロアに配置することで、学生同士の主体的な学びを促進し、学生と教職員が互いに「学びあい、教えあい」交流することでイノベーションが創出する環境を目指す。また、6階には事務機能を集約。職員の業務エリアのフリーアドレス化と合わせて、イノベーションの創出拠点として職員の働き方も改革していく。

追手門学院大学では2021年に文部科学省の「教育高度化事業」の採択を受け、全国に先駆けて学生の学びを個別最適化する教育DXの取り組みを推進。ソフト面での強化を進めてきた。今後2025年4月を目標に茨木総持寺キャンパスを約8000人の学生が集う学術・教育拠点へと進化させることで、ハード面でも全国のモデルとなる一大学術・教育拠点へと進化を図る。

## 実践女子大学、「実就職率ランキング2022」で女子大学として全国2位に

株式会社大学通信が発表した「実就職率ランキング2022」において、実践女子大学が女子大学で全国2位を獲得した。実就職率は94.0%で、同大学では過去最高の就職率となっている。

実就職率とは、大学院進学者を除く卒業生(修了者)数のうち、就職した人数の割合を算出したもの。「実就職率ランキング2022」は、医科・歯科の単科大学等を除く全国743大学に2022年の就職状況を調査し、555大学から回答を得て作成している。データは2022年7月20日現在のもので集計中・未回答などの大学は除外している。

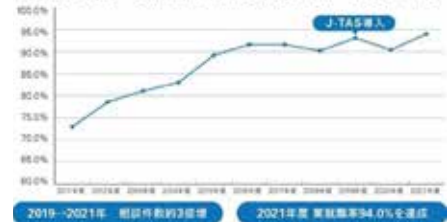
今回、卒業生1,000人以上の全国の女子大学で2位、私立大学の中では9位、国公私立大学でも12位にランクインした実践女子大学の就職率向上の裏には、一人ひとりの個性や進捗に合わせたきめ細かい支援がある。

実践女子大学は、第一期キャリア形成支援改革を掲げ、2019年度に学生サポートのプラットフォーム「J-TAS(Jissen Total Advanced Support)」を始動。学生一人ひとりの成長記録を蓄積し、教職員が共有できる環境を構築した。さらにワンストップでの学生支援を実現した部署統合や、教職協働での支援体制の確立により、学生に対する個別支援を拡充させた。

次にキャリア形成支援改革の第二期として、低学年から将来に向けた準備ができる「実践型プロジェクト」を豊富に用意し、初年次からの実践的な課題解決型授業、全学科必修授業の「キャリアプランニング」などカリキュラムのなかで学生の意識を高めていく仕組みを取り入れた。就職活動に際しては、大手企業の人事採用担当など多様なキャリアを持つアドバイザーによる相談や、渋谷4大学(青山学院大学、國學院大学、実践女子大学・短期大学部、聖心女子大学)包括協定に基づく合同の就職支援イベントなど具体的な支援を行っている。

こうした取り組みが実を結び、2018年度には90.2%だった実就職率が2021年度に過去最高の94.0%を記録した。

実践女子大学 実就職率経年変化(2011～2021年度)



## 国立大学経営改革促進事業、東北大学など5事業にS評価



文部科学省は2018年度から2021年度までの4年間に実施した国立大学経営改革促進事業について評価をまとめた。世界的研究拠点の形成を目指す東北大学など計6校が進めた5事業に最高評価のSが与えられた一方、長年にわたって再編の議論が進められながら先行きが不透明な静岡大学と浜松医科大学の構想に落第のC評価が出た。

文科省によると、国立大学経営改革促進事業には全国の国立大学29校が進める21の構想が採択され、有川節夫放送大学学園理事長ら学識経験者7人で構成する有識者会議が構想の進展状況をS、A、B、Cの4段階で評価した。

その結果、最高評価のSには東北大学のほか、滋賀大学の「産学公連携の推進とSociety5.0の社会実装を通じた経営改革」、豊橋技術科学大学と長岡技術科学大学の「技科大・高専連携に基づく地域産学官金協創プラットフォームの構築」、東京医科歯科大学の「世界屈指のヘルスケアサイエンス拠点の形成」、広島大学の「持続可能な発展を導く科学の実践とコロナ対策の進展に伴う新しい時代に適合した経営改革」が選ばれた。

静岡大学と浜松医科大学の「静岡県の国立大学将来構想」は法人統合で新しい大学に生まれ変わろうという当初の理念達成への意気込みがうかがえず、当初の構想がほとんど消滅したという印象を受けるとして、評価Cとなった。

大学ジャーナル  
UNIVERSITY JOURNAL  
ONLINE

大学ジャーナルオンライン

@univjournal

その他の詳しい大学関連ニュースは

大学ジャーナルオンライン

SEARCH

東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

Design & Data Science

デザイン・データ科学部
デザイン・データ科学科

学部解説動画
学部を詳しく解説
しています。ご覧
下さい。



カリキュラム
詳しいカリキュラ
ムのpdfをご覧い
ただけます。



分析力 x 創造力 = イノベーション力

2023年4月、東京都市大学は文理融合の文化を育む横浜キャンパスに、新しい学部『デザイン・データ科学部』を開設します。
「データサイエンス」を活かした分析力を基盤に創造力を磨き、新たな「もの」と「こと」を具体的に構想・設計・構築します。
すなわち「デザイン」できる実践的な専門力をもちあわせた、グローバルに活躍できる「イノベーション人材」の育成を目指します。
革新的でグローバルなプロダクト(もの)やサービス(こと)をデザインし、実際に人々の生活を豊かにする発明がイノベーションです。
文系理系を問わず、確かな分析力と創造力を兼ね備え、新たなイノベーションを起こしていく人材を育成します。

国際的なコミュニケーションと理解を深める能力を養う

外国語・国際教養科目

「もの」と「こと」を分析的に見る能力、適切に処理・解釈する能力を養う

データ科学科目

「もの」と「こと」をマネジメントする力を養う

ソーシャルシステムデザイン科目

「もの」と「こと」を具体的にデザインする力を養う

ユーザーエクスペリエンスデザイン科目

1年次~2年次 データ科学・デザイン・マネジメントの
基礎的な知識を養う

分析力・国際力を身につけ、デザインとマネジメントの基本を学ぶ
データ科学科目では「もの」と「こと」を分析的に見る能力を、また外国語と国際
教養を学び海外インターンシップに必要な能力を身につけます。同時に、「もの」
と「こと」のデザインとマネジメントの基礎を学びます。

3年次~4年次 多彩な演習科目で実践力を養い
キャップストーンプロジェクトで総括する

デザインを国際的・実践的に展開する
ユーザーエクスペリエンスデザイン科目とソーシャルシステムデザイン科目では、実
践的なデザインとマネジメントを学び、人と社会に役立つ「もの」づくり・「こと」
づくりを実社会や海外留学・海外インターンシップ先で実践します。最後にこれら
の学びをキャップストーンプロジェクトで総括します。

★キャップストーンプロジェクト

企業や組織が直面する様々な課題について、チーム体制で、その解決を目指します。
課題の背景や文献の調査を行い、解決策
を立案します。提案した解決策の実現性や
有効性を検証し、チームでの議論、途中成
果発表を繰り返して、最終的にプロジェクト
報告書をまとめます。4年次に取り組むこ
とで、本学部での学びの総仕上げになり、
ここで得られた総合的な課題解決力をもと
に、大学院では、さらに専門性を深めます。

★COOPプログラム

授業と学外での就労経験型学修を組み
合わせた教育プログラムです。学生は一定期
間、企業の現場で働くことで、就業経験と
大学の単位を取得するとともに、実践力や
総合的な社会人基礎力など、従来型のカリ
キュラムだけでは修得しにくい能力を効果
的に身につけることを目指します。就業経
験前には、就業経験後のレポート作成やプ
レゼンテーションなどを実務家教員のもと
で体系的に学び、実践力、責任感、主体的
行動力を身につけます。

★学生全員が海外留学へ

デザイン・データ科学部では学生全員が海
外留学します。本学独自のオーストラリア
プログラム(TAP)への参加を基本とし、1年次
からの準備期間と2年次約4カ月間の留学
を組み合わせ、国際人の育成を目指します。
準備期間では100日間の英会話レッスンも
あり、安心して留学することが可能です。



Table with 5 columns: curriculum, 1年次, 2年次, 3年次, 4年次. Rows include 教養科目, 英語科目, データ科学, ユーザーエクスペリエンスデザイン, ソーシャルシステムデザイン, その他.

※上記の他、上表以外の教養科目、語学科目などの学部・学科共通科目を設置しています。■字は選択科目 ■字は必修科目 ■字は選択必修科目

武蔵工業大学の伝統と研究力を受け継ぐ――

●入試トピックス

- 共通テスト利用入試(前期5教科基準点型)は基準点以上の得点で、受験者数に関係なく合格確約。前年度よりも基準点が低く設定され、合格のチャンス拡大!
○英語外部試験の利用が可能【一般選抜(前期・中期)】
○特待生制度(授業料全額免除)、入学検定料の併願割引制度あり
○注目の「一般選抜(前期理工系探究型)」のサンプル問題をWEB公開中!

1/5(木)より出願受付開始(インターネット受付のみ)

Table with 3 columns: 入試方法, 出願締切, 試験日. Rows include 共通テスト利用入試(前期5教科基準点型), 共通テスト利用入試(前期3教科型), 一般選抜(前期), 一般選抜(前期理工系探究型) New, 一般選抜(中期), 一般選抜(後期), 共通テスト利用入試(後期小論文型).

詳細はホームページおよび入試要項にてご確認ください ※1 学外試験場希望者は締切日前日まで

東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

世田谷キャンパス

横浜キャンパス

理工学部/建築都市デザイン学部/情報工学部
都市生活学部/人間科学部
環境学部/メディア情報学部
デザイン・データ科学部(2023年4月新設)

【お問い合わせ】入試センター TEL.03-6809-7590(部署代表) E-Mail nyushi@tcu.ac.jp

都市大

検索

HP https://www.tcu.ac.jp

